

平成 21 年度「世界主要企業の経済危機克服と次なる成長戦略」調査
に係る委託先の公募について

平成 21 年 12 月 22 日
日本機械輸出組合
総務企画グループ

1. 調査目的

この世界経済危機によって日本の機械産業の国際競争力は低下しつつありますが、世界の最優良企業は、かかる中にあっても収益を拡大し、次なる成長のために多大な投資を行いつつあります。そこで、過去の分析を基礎に世界の主要企業はどのようにこの経済危機を克服しようとしているのか、そしてどのような次なる成長戦略を考えているのか、最優良企業の具体的な戦略を調査・分析し、我が国企業の競争力回復の資とします。

2. 調査内容

調査内容・項目

世界主要企業の経済危機克服と次なる成長戦略

【対象企業】①GE、②サムスン、③シーメンス、④フィリップス

【比較企業】①東芝、②日立、③三菱、パナソニック、④ソニー

- (1) 主要企業の世界経済危機後の経営状況比較
- (2) 世界の主要企業は、どのように経済危機を乗り越えようとしているか、そしてどのような次なる成長戦略・成長基盤を構築しようとしているのか
- (3) 経済危機の克服と成長戦略の実施に、トップの意思、戦略立案・実施能力がどのように関わったか
 - ・これまでの分析した最優良企業の企業戦略と組織がどのように機能したか
- (4) 日本企業への示唆

応募の際には上記の調査内容を反映した具体的な企画書を提出すること。

3. 審査基準

- ・申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ・実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

4. 委託契約の条件

- ・委託金額：上限 367.5 万円(消費税含む)

(他通貨建ての場合、為替の変動により委託金額が多少上下することがあります。)

- ・契約期間： 契約締結日から平成 22 年 3 月 15 日まで
- ・提出物： 報告書(関係資料含む) 1 部
(報告書並びに資料は電子データでも提供のこと)

5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

6. 公募期間

平成 21 年 12 月 22 日～平成 21 年 12 月 29 日(期限内に必着のこと)

7. 応募方法

応募書類(応募書類・企画書)をダウンロード([WORD 形式はこちら](#)、[PDF 形式はこちら](#))し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともに E メール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい(提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します)。提出された本書類の作成費用は支給されません。

(添付する資料)

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等(HP に掲載されている場合は、同 HP の URL)

8. 審査結果

平成 22 年 1 月(予定) HP で公表いたします。

9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当:総務企画グループ 金丸

E メール:(kanemaru@jmcti.or.jp)

TEL:03-3431-9379

FAX:03-3436-6455

以上